



合言葉「夢いっぱい 感動いっぱい 富士見小学校」 の実現を目指して、大切にしたいこと

ゴールデンウィークが終わり、学校生活に不安を抱く児童がいないか心配する5月のスタートでしたが、児童はすてきな思い出を作ったり、リフレッシュしたりして元気に学校に戻ってきて安心しました。

1年生が植えたアサガオ、2年生が植えたミニトマトがすくすくと育っています。毎朝、「大きくなってね」と声をかけながら水やりを行う1・2年生の姿はほほえましく、命あるものを大切にする気持ちが育っていることをうれしく思います。

5月16日(土)には、今年度初めての学校公開を開催しました。多くの保護者、地域、関係機関の方に御来校いただきました。ありがとうございます。児童の様子、学級の様子、学校全体の様子はいかがだったでしょうか。大きな災害を想定した引き渡し訓練も真剣に行うことができました。御協力に心から感謝いたします。今後も、お子様に関して気になること、御不安なことがございましたら、遠慮なく学級担任、管理職等にお知らせください。



アサガオ
(1年生)
「きれいな花が
咲きますよう
に！」

ミニトマト
(2年生)
「見て見て。黄
色の花が咲いた
よ！」



さて、本校では、合言葉「夢いっぱい 感動いっぱい 富士見小学校」をすべての教育活動で貫いています。自分の夢や目標に向かって主体的にたくましく生きていく力、人や社会・自然環境等と協調しながらしなやかに生きていく力の育成を目指します。

今年度から、全教職員が合言葉をより具体的に意識して指導できるよう、「夢」「感動」それぞれに重点事項を定めましたのでお知らせいたします。

「夢」に関する重点事項	「感動」に関する重点事項
<p>① すべての教育活動に「めあて」「まとめ」「振り返り」を設定する。</p> <p>② 児童と一緒に「めあて」作りを行う。</p>	<p>① あいさつ</p> <p>② 思いやり</p> <p>③ 合意形成、リーダーシップ・フォロワーシップ</p>
<p>児童には、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動することで、それぞれに思い描く幸せを実現してほしいと願っています。そのために、これら一連のサイクルを毎時間の授業で実践し、これからのよりよい人生に生かそうとする試みです。</p> <p>特に、「めあて」を自分で考えることは、自ら課題を見付ける力につながります。教師が一方的に設定するのではなく、「どんなめあてがよいか？」と一緒に考える営みを大切にします。</p>	<p>「あいさつ」は人との関わりを円滑にする「魔法の言葉」と言われます。年間を通じて指導を行います。</p> <p>「思いやり」は良好な人間関係を築き、周囲からの信頼を得て、円滑なコミュニケーションを促進するなど、人との関わり方の基盤になるものです。</p> <p>「合意形成、リーダーシップ・フォロワーシップ」は、本校が研究を進めている特別活動の「話し合い活動」「縦割り班活動」において育てたい力です。</p>

